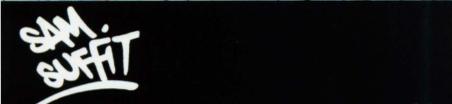




自由でうんざり



SAM SUFFITとは、<Ca me Suffit=もう、たくさん>という意味。  
あなたも“うんざり気分”の時に、サム・サフィと言ってみましょう。

出演：オーレ・アッテカ/フィリップ・パートレット/ロジー・デ・パロマ  
/クロード・シャプロル/ジャン＝フランソワ・バルメール/ベルナデット  
・ラフォン/マリユ・マリニ/シリアーヌ・ギー/マガリー・ペルティ  
/キザイア・ジョーンズ/キャシー・クラレ  
撮影：ジャン・フランソワ・ロバン/編集：キャサリン・ルノー/リョク  
ク・バルニエ/美術：カルロス・コンチ/衣装：フリケット・テヴネ/記  
録：ソフィ・テヴネ/音楽：キザイア・ジョーンズ/キャシー・クラレ/  
レ・ネグレス・ヴェルト/ネナ・チェリー/イメー・ジフォト：ジャン・B・  
モンディーノ/製作：ミッシェル・フロベール(トロワジエム・エタージュ)  
/共同製作：テルミ・タカノ(巴里映画)/製作協力：ビクター音楽産  
業/オプト コミュニケーションズ/テレビ東京/衣装製作協力：ピロ  
ミチ・ナカノ/協賛：CICAD/ワコール/配給：巴里映画



# サム★サフィ

ヴィルジニ・テヴネ監督作品  
1992年/日仏合作映画/カラー/83分



SAM SUFFIT

# サム★サフィ

ヴィルジニ・テヴネ監督作品

みんなが見たかった  
今までにないフランス映画

「ガーターベルトの夜」「エリザとエリック」で人気絶大の  
ヴィルジニ・テヴネの最新作「サム・サフィ」  
は、'90年代パリを原色世界で描く。

'90年代に生きるエバは、自由な時代にうんざり気分。今、マジメな生活こそ、一番刺激的だと考える。エバが見つけた新しい仕事、新しい友達、新しい生活とは……。バルセロナからパリ、ブルターニュとエバは風のように生きる。ジプシー的生活を送っていたちょっと不良のエバが、ある日突然「フツーの生活」にあこがれを抱き、住み込みの家政婦をしたり、市役所の窓口担当の仕事をしたりと、フツーの生活を始める。そんなとき、ホモセクシャルのアーティスト、ピーターと知りあい、ピーターもまた、エバの存在によってフツーの恋愛、フツーの結婚願望を持つフツーの男に目ざめていく。エバとピーターの「フツー」探しをめぐる、パリの「原色スケッチ」ともいうべき、一風変わった面白ストーリー。何が今、女の子にとって一番刺激的大切なことなのか——'90年代に生きる女の子が等身大で描かれています。この映画を観たら、誰もが「エバは自分によく似ている」と思うに違いありません。

メッセージはビジュアルと音楽に託してしまった「サム・サフィ」。  
ビター・スウィートな現代パリが等身大で描かれる。

撮影は、「ベティ・ブルー／愛と激情の日々」で個性的なカメラ・ワークをみせたジャン・フランソワ・ロバン。全篇をながれる音楽の数々は、今、世界的に注目の大型新人アーティスト、キザリア・ジョーンズが音楽監督をつとめ、出演もしている。5月には、初来日コンサートも予定されている。その他、スパニッシュ風味のフレンチ・ポップスですでに日本でも多くのファンを持つキャシー・クラレ。今、パリのストリート・キッズに熱狂的な支持を得ているレ・ネグレス・ヴェルトヤナナ・チェリーなどをぜひたくに使用するなど、テヴネ一流のファッション、インテリア、そして会話、音楽で今の時代のパリジェンヌの生き方を描く最新モード・エ・シネマ。

パリの女の子の生き方を映画にする「サム・サフィ」。  
テヴネは、フランスの、「今」の監督。

いつもオシャレで女の子にとって刺激的なフランス映画を作ってくれるのが、フランスの女性監督、ヴィルジニ・テヴネです。1957年生まれて、14歳で映画初出演。以降フランソワ・トリュフォー、クロード・シャブロール、エリック・ロメール等の作品に出演。女優だけでなく、イラストレーター、エッセイストとしても活躍。しかも、中国語も話せるという多才。その才能を活かし、1984年にトリュフォーの勧めで「ガーターベルトの夜」を製作、監督、脚本、自らも登場し、挿入歌も歌っている。続く、1987年には「エリザとエリック」を発表。常に若い女性を主人公に、時代の気分を投影しながらパリの持つエスプリを、映像にふんだんに盛り込んでいく、フランスでも数少ない個性溢れるシネアストの座を確立している。どちらも日本で公開され、特にデザイナーやミュージシャン等クリエイターたちの支持は当然のこと、一般の女性たちにもファンが多い。この「サム・サフィ」は、テヴネ監督の3作目の作品で、4億8000万円かけた力作。バルセロナ、パリ、ブルターニュと、エキゾチックな舞台が楽しめ、キャスティングの面白さが、いつもながらササガです。多くの中から選ばれた主人公エバ役のオーレ・アツェカ、ピーター役のフィリップ・バートレットは、ともにテヴネ監督の分身といったところ。大変に新鮮な存在です。エイズやエコロジーについても触れていて、現代への問題意識も忘れていないが、深刻にならずサラリと上手に描いているところも、いかにもテヴネ流。



▶アメリカ人の画家役を演じるフィリップ・バートレット(左)。主な出演作に「ブルース・ブラザース」等。エバのママ役にベルナデッド・ラフォン。ヌーヴェル・ヴァーグの監督たちと交流が深く、シャブロール作品に多数出演。

自由

◀日仏合作の「サム・サフィ」には、日本側からファッション・デザイナーの中野裕通がコスチューム制作で参加。



▶主人公エバ役にオーレ・アツェカ。9歳で「ジャンヌ・モローの思春期」で映画デビュー。本作品で現代の生き方を生き生きと見せている。

うん

▶ヌーヴェル・ヴァーグの巨匠、クロード・シャブロール(左)がテヴネのために本作品に友情出演。活さが魅力のジャン＝フランソワ・バルメール(右)。フランスの中堅俳優として活躍。シャブロールとは「ボヴァリー夫人」に続くコンビ。



ざり

▶'92年音楽シーン最大のアーティスト、キザリア・ジョーンズ。本作品では、60年代テイストあふれるライブシーンを披露している。

▶エバの親友シジ役を演じるロジー・デパロマ。スペイン映画界の鬼才ペドロ・アルモドバル監督の「神経衰弱ざりざりの女たち」「アタメ」に出演、一躍個性派女優として注目される。J.P. ゴルチエのモデルとして活躍するなど、今、世界的に注目されている。



今夏ロードショー 定員制・入替制  
(予め混雑状況をご確認下さい)  
特別鑑賞券¥1,400絶賛発売中!当日¥1,700均一の処(税込)

★ 中野裕通デザインの「サム・サフィ」Tシャツを限定100枚、5月2日より販売。  
中野裕通がライセンス契約をしているワコールのブランド、〈ミューゼオ〉が「サム・サフィ」公開を記念して特製Tシャツを作りました。東急Bunkamuraル・シネマでしか買えません。お買い求めの方には「サム・サフィ」を観賞しただけのシステムで、なんと4,500円!

■上映時間・Tシャツにつきましては、劇場に直接お問い合わせ下さい。  
■お問い合わせ: 03-3477-9264

Bunkamura  
ル・シネマ



Bunkamuraを支えるオフィシャルサプライヤー6社

NEC 日本電気 NTT 第一生命 野村證券 HITACHI 東京銀行

HEVENET SOPHIE THEVENET-BACKER MUSIQUE KEZIA JONES CATHY CLARET LES NEGRESSES VERTEES NENEH CHERRY PHOTOGRAPHIES DE JEAN B. MONDINO

PHOTOGRAPHIE JEAN-FRANÇOIS BALMER BERNADETTE LAFONT MARILU MARINI CYLANE GUIY MAGALY BERRY KEZIAH JONES CATHY CLARET FICHE TECHNIQUE DIRECTEUR DE LA

T PHOTOGRAPHIE JEAN-FRANÇOIS BALMER BERNADETTE LAFONT MARILU MARINI CYLANE GUIY MAGALY BERRY KEZIAH JONES CATHY CLARET FICHE TECHNIQUE DIRECTEUR DE LA